

事業所名

ケイジンピアサポートセンターもちづき

## 支援プログラム

作成日

2024年

7月

15日

|           |                 |   |     |    |         |     |   |         |    |
|-----------|-----------------|---|-----|----|---------|-----|---|---------|----|
| 法人理念      |                 | 社会医療法人恵仁会は 命を大切にし 地域の皆さまの生活を支える保健・医療・福祉を目指します “安心と安全に もっと24時間の愛情を”  |     |    |         |     |   |         |    |
| 支援方針      |                 | ケイジンピアサポートセンターもちづきでは、子供たちが地域社会で安心・安全に生活、活動、参加ができるよう、5領域（①健康・生活 ②感覚・運動 ③認知・行動 ④言語・コミュニケーション ⑤人間関係・社会性）の視点をすべて含めた個別支援計画を作成し、計画に基づいた総合的な支援をおこなっていきます。  |     |    |         |     |   |         |    |
| 営業時間      |                 | 8時  | 30分 | から | 5時      | 30分 | まで  | 送迎実施の有無 | あり |
| 支 援 内 容   |                 |   |     |    |         |     |   |         |    |
| 本人支援      | 健康・生活           | <ul style="list-style-type: none"> <li>来所時の体温チェック、利用中の健康観察 ・利用時間に応じたスケジュールに沿った規則正しい活動 ・花の水くれや野菜の栽培、おやつ作り等の準備や片付け</li> <li>構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援・プール活動時の衣類の着脱（水着への着替え、衣類の整理）・トイレトレーニングなど</li> </ul>                                 |     |    |         |     |   |         |    |
|           | 運動・感覚           | <ul style="list-style-type: none"> <li>音楽に合わせたダンスやラジオ体操 ・屋外でボール遊びや鬼ごっこなど体を使った運動 ・騒音や雑音に苦手なお子様への配慮（個室の提供やイヤーマフの使用など）</li> <li>つかむ、押さえる、支える、滑る等の要素を取り入れた遊具遊びや作業活動の提供など</li> </ul>   |     |    |         |     |   |         |    |
|           | 認知・行動           | <ul style="list-style-type: none"> <li>カレンダーや時計を使用して、日にちや時間の確認 ・利用時間に合わせた活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成 ・やわらかいものや硬いものなどによる物質の変化と感覚の認知形成 ・レゴブロックなどの遊びによる空間把握の認知形成 ・小集団でおこなうゲームでの適切な行動形成や認知の偏りの配慮 ・季節に応じた変化への興味や感性形成のための外出や行動など</li> </ul> |     |    |         |     |   |         |    |
|           | 言語<br>コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> <li>文字・記号、絵カード、パソコン、タブレット等の適切なコミュニケーション手段を選択し活用する ・帰りの会で、活動の振り返りなどをプレゼンテーションし、言語の表出や受容などをおこなう ・絵本や紙芝居などの読み聞かせ ・ルールなどをわかりやすい絵カード等を使っておこなう視覚化 ・手話、点字、音声、文字、触覚、平易な表現等による多様なコミュニケーション手法など</li> </ul> |     |    |         |     |   |         |    |
|           | 人間関係<br>社会性     | <ul style="list-style-type: none"> <li>スキンシップ遊びなどのアタッチメント形成（自己信頼や他者信頼の形成） ・見本となる児童の近くに誘い、関りを持てるような促しの支援 ・一人遊、並行遊び、連合遊びの組み合わせ ・鬼ごっこなど役割分担のある協同遊びや、ルールの理解が必要な集団遊び ・ごみ拾いなどの地域での活動 ・地域施設（公園、図書館、高齢者施設）などへの社会見学・交流など</li> </ul>          |     |    |         |     |   |         |    |
| 家族支援      |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭や学校での関りで困りごとや悩みがあった場合の相談をおこないます。</li> <li>障害の特性などについての情報提供をおこないます。</li> <li>ご家族の仕事の都合によりサービス利用時間延長などの調整をいたします。</li> </ul>  |     |    | 移行支援    |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校、中学校、高校と連携を図り、スムーズに移行できるための相談、援助、支援をおこなっていきます。</li> </ul>             |         |    |
| 地域支援・地域連携 |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>包括的な支援をおこなうため、学校の先生、担当の保健師、担当の相談支援専門員、その他サービス関係者等と連携し、支援をおこなっていきます。</li> </ul>   |     |    | 職員の質の向上 |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>年3回以上、事業所内で障害についての勉強会の実施</li> <li>年1回、権利擁護、虐待、身体拘束についての勉強会の実施</li> </ul> |         |    |
| 主な行事等     |                 | 毎月1回以上、季節に応じたイベントを開催しています。  |     |    |         |     |   |         |    |